



平成 21 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社アイメタルテクノロジー  
 代表者名 代表取締役社長 筒井 宏昌  
 (コード番号 5605 東証第 2 部)  
 問合せ先 経営企画部門統括 齋藤 誠  
 (TEL 029-831-1791)  
 当社の親会社 いすゞ自動車株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 細井 行  
 (コード番号 7202 東証第 1 部)

## 減損損失の計上および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月期において下記のとおり減損損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。あわせて最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 2 月 6 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の連結業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失の計上

経営環境の著しい悪化により、収益性の低下している無形固定資産の「のれん」に減損の兆候が認められることから、「のれん」の回収可能性を検討しました結果、減損損失が発生する見込みとなり平成 21 年 3 月期ののれん未償却残高約 1,262 百万円を減損損失として特別損失に計上いたします。

#### 2. 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

##### (1) 連結業績予想修正の内容

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	49,900	430	50	△330	△7 円 36 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	48,800	570	160	△1,550	△34 円 56 銭
増 減 額 (B-A)	△1,100	140	110	△1,220	—
増 減 率 (%)	△2.2	32.6	220.0	—	—
前期実績 (平成 20 年 3 月期)	55,794	2,760	2,588	1,005	22 円 43 銭

(2) 修正の理由

世界的な金融危機の影響により景気は急速に減速し、当社グループの主要取引先であるトラック、建設機械業界からの受注量が減少し、平成 21 年 2 月 6 日に業績予想の修正を行いました。その後も予想を上回る受注量の減少により当期の連結売上高は前回予想を 11 億円下回る見込みとなりました。営業利益および経常利益は固定費低減のための諸施策を強力に実施し大幅に改善したこと等により前回予想を上回る見込みとなりましたが、当期純損失は主にのれんの減損損失を特別損失に計上することにより 12 億 10 百万円下回る見込みとなりました。

このような状況により、平成 21 年 3 月期の連結通期業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上